

■ 交換の前にご確認ください

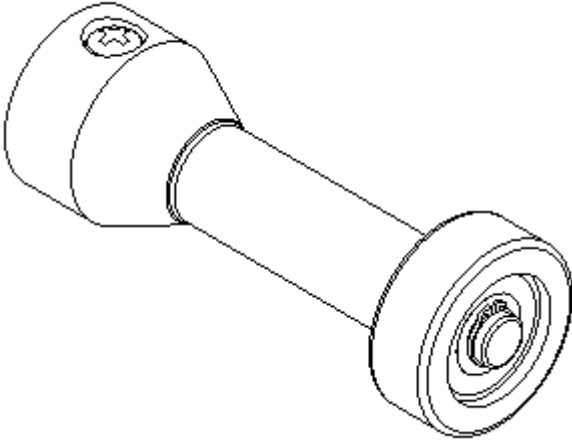
■ 安全のため必ずお守りください

- ・ブレークピンを交換する作業の前に、必ず制御盤の中のブレーカを OFF にして電源を落としてください。ブレーカが ON のまま作業をすると、誤って開閉操作された場合に、はさまれたり、衝突したりして大変危険です。
- ・レールの溝の中には絶対に手を入れないでください。誤って開閉操作された場合に、手をはさまれるおそれがあり大変危険です。

■ 必要な工具

ドライバー(+)

■ 梱包内容

名称	形状等	個数
G14 ブレーク ピン		1 個

お願い

- 初めに、どのブレークピンが折れているかを確認してください。
- ブレークピンが曲がっている場合も、必ず交換してください。

G14 ブレークアウェイ装置

— ブ레이크ピン交換手順書 —

発行年月	2024年6月
手順書 No.	02115
品番	

専門業者様向け

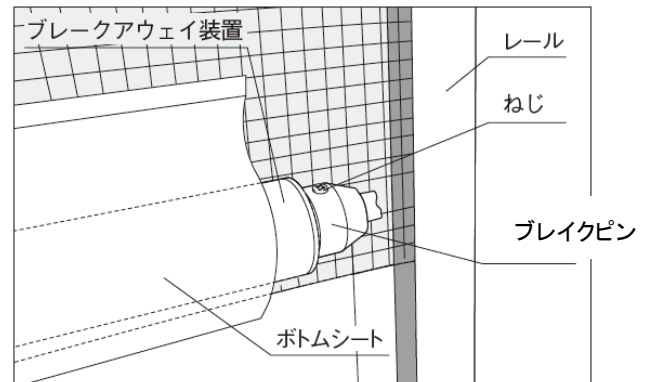
■ 交換手順

1. 作業前準備

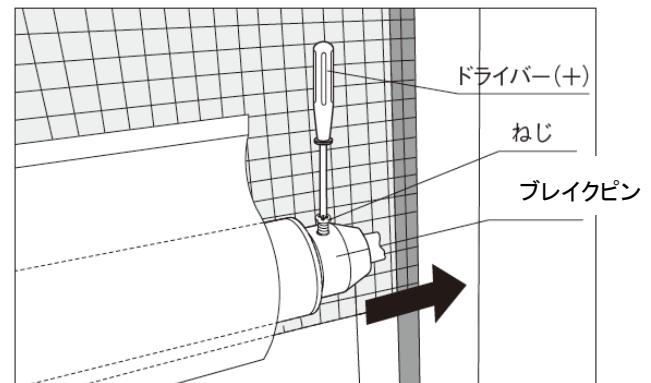
- (1) 自動モードの場合は、制御盤前面操作パネルの「手動」ボタンを押して手動モードに切り替えてください。
- (2) 制御盤前面操作パネルの△または▽ボタンで、ブレークピンが破損した骨材を約 1m の高さまで上(下)げてください。
- (3) 制御盤の中のブレーカを OFF にしてください。
- (4) ブレーカを OFF にした後、ブレークピンを交換してください。

2. ブ레이크ピンの交換

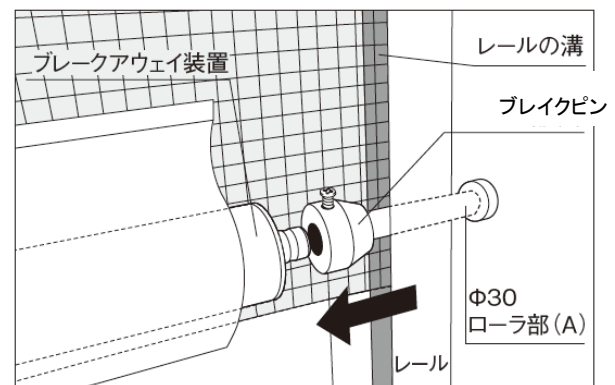
- (1) ブ레이크ピンのねじ部分が出るまで、ボトムシートをめくってください。



- (2) ドライバー(+)でねじをゆるめ、折れたブレークピンを外してください。



- (3) 新しいブレークピンの先端φ30 ロール部(A)をレールの溝に入れ、ホルダー部(B)をブレークアウェイ装置の軸が突き当たるまで差し込んでください。



G14 ブレークアウェイ装置

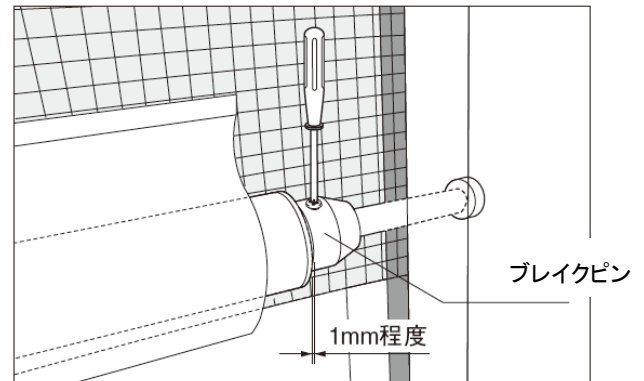
— ブ레이크ピン交換手順書 —

発行年月	2024年6月
手順書 No.	02115
品番	

専門業者様向け

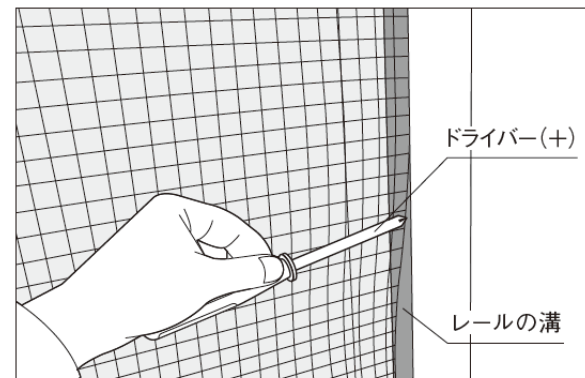
(4) ドライバー(+)でねじをしっかりと締め、ブレークピンを固定してください。

その際、ブレークピンとブレークアウェイ装置のすき間を 1mm 程度開けてください。



(5) ボトムシートを元にもどし、抜け出したシートの端部をドライバー(+)の先等でレールの溝の中に押し込んでください。

その際、シートを傷付けないように



(6) 制御盤の中のブレーカを ON にしてください。

(7) 制御盤前面操作パネルの△および▽ボタンで、開閉操作を数回繰り返し、異常な動きがないことを確認してください。